

工房「夢来夢来」

かわらばん

第23号 平成16年5月発行



(通所者作品 カラークッション)

狭山市狭山台4-25 狭山台南小学校内

デイサービススポット工房「夢来夢来」

Tel./Fax. 042-956-5364

発行責任者 吉田 幸子

E-mail: id3a-nkt@asahi-net.or.jp

<http://www.ne.jp/asahi/muku/muku/>

新年度を迎えて

代表 吉田 幸子

工房夢来夢来は平成7年9月に主に在宅の身体障害者を対象にディーサービススポットとして開所し、ボランティアとともに活動を続けてきましたが、本年9月には10周年を迎えることとなります。

一昨年までは狭山市障害者団体連絡会の助成金により運営しておりましたが、昨年度からは狭山市からの補助金と作品の売り上げ金で独立性を持ちながら運営することになりました。



この一年間に運営規約の改正をはじめ、各種活動費の見直し等を行い、在宅の障害者にとって有意義な時間が過ごせるよう、同じ仲間の人たちとの交流を深めながら、一人ひとりの意志に基づく活動を行なうよう心がけてきました。

昨年度活動のため開所した日数は149日で、来所者数は、身体障害者が1,232人、ボランティアが1,388人、合計2,620人で一日平均17.5人であり、一昨年に比較すると増加傾向を示しております。

作品作りにはみんなが知恵を出し合い協力し、新しいものづくりに挑戦しております。

当施設での活動内容について改めてご紹介します。

月曜日 主にパソコンでの作業で名刺、便箋、年賀状、ホームページの更新等の作業しております。

また、盲人用パソコンの学習も行っております。(金曜日)

水曜日 機織り、編み物、洋裁、などを行い、織り機は車イスの方、視覚障害者の方でも使えるよう工夫されております。

金曜日 牛乳パック椅子作り、文化刺繍などを行い、手の不自由な人もリハビリのつもりで取組んでいます。

各種作業のほかに、ふれあい広場 みちくさバザー、Salのバザールへの積極的参加、全員でのお花見、年2回の大掃除、毎月の運営委員会、その他レクリエーションなどがあり、それぞれ楽しみながら参加参加しております。

また、作業場所が小学校の空き教室で行っており、学校行事への参加や児童との交流総合学習への協力はここならでわの特色です。

ここに集ってくださるボランティアの多大なるお力添えがあって私たちの運営が出来ていることを感謝しております。

これからも皆様の生きがいの場として、楽しい工房にしていきたいと思っております。

これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

狭山台南小学校の卒業式に参加して

中 田 亜 由 美

去る3月25日狭山台南小学校の卒業式に、工房夢来夢来を代表として参列しました。

私は、狭山台南小学校の卒業式に参列するのは、今回で2回目になりますが当日の卒業式も生徒たちがいろいろな言葉で挨拶をしてくれて嬉しかったです。

私は生徒たちのふれあいの中で、私の方が生徒たちに学ぶことが多く、それは素直な心と、優しい心です。私は生徒たちが先生で私の方が生徒だと思っております。

みんな立派に成長して、6年間の思い出の言葉に感動して、涙がウルウルしました。大人になると、いろいろあって、心が汚れてしまう事が、たくさんあります。私は、子供達が大人になっても、今のままの素直な心と優しい心を忘れずに、育っていく事を願っています。

工房夢来夢来は狭山台南小学校の教室を借りて活動しているので、これからも生徒達とは総合的学習の福祉体験などを通して交流を深めていきたいと思えます。

願 わ く ば . . .

山 川 早 苗

皆が待ちに待った花の季節になりました。

夢来夢来恒例「お花見」。今年も早いの遅いのと日程を立てるのに苦労し、結局当初の予定より一週間早め3月31日に行われました。当日は風は多少強めではありましたが花は最高でした。

ボランティアの方々の準備も手慣れたもの。またたく間に智光山公園のいつもの場所にブルーシートが敷かれ、元気な顔が揃いました。

お楽しみのお弁当に舌鼓を打ち、後は自由行動の園内散策に三々五々と花の中に散って行きました。楽しいお花見ではありましたが、問題もありました。それは視覚障害者の方達が楽しめるお花見にするにはどうしたらいいのかということ。配慮に欠けた点があったことは実行委員の一人として反省しながら、来年もみんな元気でのお花見が出来ることを願っております。





☆ ご寄贈・ご寄付 ありがとうございます。

・ 山 川 早 苗	様	毛糸 19玉
・ 鳥 井 寝具店	様	綿の打ち直し
・ 佐 藤 わか子	様	三角巾5枚
・ つくし文具店 (神保)	様	事務用品・ファイル帳他
・ 高 橋 三 郎	様	毛糸・現金
・ 清 水	様	工業用ミシン・布・1箱・1袋
・ 中 村 修	様	現金
・ 杉 村	様	端切れ
・ 高 橋 千 恵 子	様	布・ミシン・糸
・ 福 田 雪 子	様	布製バック用のひも・ネクタイ
・ 小 林 コーセー	様	視覚障害者用ポディーソープ
・ 琴 野 陽 子	様	衣類
・ 後 藤 富 久	様	綿 7本
・ 横 瀬 喜 昭	様	現金
・ 今 井	様	アクリルタワシ

(編集後記)

若葉の風薫る5月といいますが、過ごしやすい季節の中で先日第26回「ふれあい広場」が開催されました。夢来夢来も例年のように模擬店を出店し、日頃心を込めて作成した牛乳パックで作ったスツール椅子、手作りブローチ、小物入れなど販売し、ご来場の皆様に沢山買っていただきました。夢来夢来からの参加者も30名近くがが集まり、それぞれの役割を果たし楽しい一日を過ごしました。

さて、夢来夢来は今年の9月に開所10周年を迎えることになりました。この間、柏原から現在の狭山台への移転を含め様々な活動を行ってきました。そこで11月には10周年を祝う会を開催するほか、「かわらばん」の10周年記念号を発行する予定で準備を進めております。

どうぞ皆様のご協力をよろしくお願いします。(S,H)

